

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
プロダクトデザイン科											
プロダクト理論2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	大山敏弘			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
<p>プロダクト製品がどのように製造されるかなど、デザイナーに不可欠な知識を身につける。社会におけるプロダクトデザインの役割について学ぶ。「デザイン＝コミュニケーション」であることを理解し、コミュニケーションツールとしてのデザインの知識を拓けることはその後の課題制作につながる重要なヒントとなる。社会の中の様々なデザインに目を向け、その繋がりを実感することがねらいである。</p>											
到達目標											
<p>プロダクトデザインの概念について、昨今のできごとなどを踏まえ解説・検討し、課題のリサーチやプレゼンテーション技術に役立てることが目標。</p>											
授業方法											
<p>前期の講義科目の内容を踏まえ、実践的にリサーチやプレゼンテーションを行う。個人・グループで話し合い、まとめる技術を身につけるための考え方を学ぶ。</p>											
成績評価方法											
<p>試験60% 課題を総合的に評価する。 レポート30% 授業内容の理解度を確認するために実施する。 平常点10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。</p>											
履修上の注意											
<p>講義に遅刻、欠席をしないこと。講義に必要な教科書、資料を持参すること。講義中は必ずメモを取ること。やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員か補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。授業時限数の3/4以上出席しない者、未提出課題がある者は不合格とする。</p>											
教科書教材											
参考書籍：プロダクトデザインの基礎											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス アイディアと企画										
第2回	マーケティングとデザイン										
第3回	マーケットリサーチ1										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

プロダクトデザイン科

プロダクト理論2

第4回	マーケットリサーチ2
第5回	マーケットリサーチ3
第6回	デザインプロセス
第7回	アイディアの出し方
第8回	企画グループワーク1
第9回	企画グループワーク2
第10回	個人企画書作成
第11回	将来のイメージ
第12回	技術とデザイン1 構造と機構
第13回	技術とデザイン2 材料学1
第14回	技術とデザイン3 材料学2
第15回	技術とデザイン4 成形・加工 加飾